

各 位

会社名 モリト株式会社
代表者名 代表取締役社長 一坪 隆紀
(コード番号：9837 東証プライム市場)
本社所在地 大阪府中央区南本町4丁目2番4号
問合せ先 取締役上席執行役員 管理本部長 兼
経営管理本部長 阿久井 聖美
(電話番号：06-6252-3551)

サステナビリティ方針の策定に伴う資本政策
および株主還元策等の一部変更に関するお知らせ

当社は、2023年1月13日開催の取締役会において、「サステナビリティ方針の策定」に伴い、「第8次中期経営計画の財務戦略と資本政策」、および「株主還元策」を下記のとおり変更する事を決定いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 目的

当社は経営ビジョンである『存在価値を創造する、あたらしい「モリトグループ」の実現』に向けて、2019年6月、グループ経営戦略機能強化のため、持株会社体制に移行しました。

当社グループは世界共通の目標であるサステナブルな世界を目指すべく、「Rideeco」と称した環境に配慮した商品開発や、地域・社会との共存を目指した「小さなパーツで世界を変え続ける」取り組みを実践しております。

今後、1000億円規模の売上高を目指すために、サステナビリティ方針のもと、マテリアリティを設定し、第8次中期経営計画の財務戦略、資本政策、株主還元策について一部見直すことといたしました。

2. サステナビリティ方針の策定

当社グループのサステナビリティ方針を策定の上、「マテリアリティ」を設定しました。今後は、各課題に対する施策と施策の達成に向けた具体的な目標を設定し、確実に実施してまいります。

※「サステナビリティ経営への取り組み」につきましては、ホームページをご参照ください。

リンク先：<https://www.morito.co.jp/sustainability/>

3. 資本政策の変更

健全な経営基盤の維持・継続のため、資本政策を変更いたしました。当社の資本政策の骨子は以下の通りとなります。

- (1) 中長期的な資本効率(ROE)の向上
- (2) 業績連動性を軸に、安定性を付加した株主還元の実施
- (3) バランスシートの圧縮によるキャッシュフロー創出とM&Aなどの積極投資を推進することによる総資産効率の改善
- (4) 財務レバレッジの活用など、運用調達マネジメントの強化による適切な資本構成の構築

4. 株主還元策の変更

この度、株主還元策を一層重視する観点から、DOEを現行の**1.5%**から「**目標 4.0%**」に変更することとし、「利益配分に関する基本方針」を以下の通りと致します。

【当社の利益配分に関する基本方針】(2023年11月期～)

当社は、健全な経営基盤や財務体質、投資効率強化に伴う収益性の向上とともに、株主に対する利益還元を経営上の重要課題のひとつと位置付けております。よって、投資案件および財務状況(純資産等)を勘案の上、下記の「利益配分に関する基本方針」のもと決定してまいります。

- ・安定的かつ継続的配当の実現
- ・親会社株主に帰属する連結当期純利益に対する連結配当性向 50%以上
- ・**連結自己資本配当率(DOE) 目標 4.0%**

ただし、特別な損益等の特殊要因により税引き後の親会社株主に帰属する当期純利益が大きく変動する事業年度につきましてはその影響を考慮し配当額を決定いたします。

また、当社の自己株式取得及び消却につきましては、株主還元の更なる充実を図っていく観点から、当社の収支状況や株価水準などを勘案しながら、弾力的な実施を引き続き検討してまいります。

5. なお、上記2.～4.の内容を、現在実行中である「第8次中期経営計画」に反映するため、一部見直しを実施いたしました。

※「第8次中期経営計画」の詳細につきましては、ホームページをご参照ください。

リンク先：https://www.morito.co.jp/ir/news/file/8thmidtermplan_re.pdf

以 上